



# 2025年度第1回 モンゴル高専生インターンシップ受入企業募集

Ver 1



モンゴルに日本式高専が創設されて2024年に10周年を迎えました。2024年6月、3校合わせて176名が卒業し、これまでに卒業生は673名に達しました。そのうち2割が日本企業で活躍しています。支援の会では、日本企業に就職したい学生のために、まず、インターンシップに参加することを勧めています。モンゴル高専学生のキャリア教育を支援し、就業体験を通して創造的実践的技術者を育成するというモンゴル高専の設立趣旨に賛同するとともに、技術者不足に悩む日本企業の人材確保、技術者育成、事業の継続に繋げていくことを目的に、インターンシップを希望する学生を受け入れていただける日本企業を募集します。

## 対象学生と専攻

モンゴル国内の3技術カレッジ（高専を技術カレッジという）の以下の各専門学科の4年生

◎工業技術大学附属モンゴルコーセン技術カレッジ 機械工学科、電気工学科、建設工学科、バイオ工学科、コンピュータ工学科

◎国立科学技術大学附属技術カレッジ 機械工学科、電気・電子工学科、土木・建築工学科

◎新モンゴル技術カレッジ 機械工学科、電気・電子工学科、土木・建築工学科、化学工学科、コンピュータ工学科

## 実施時期と期間

実施期間:令和7年6月30日(月)~7月25日(金)の間の約1か月

日本滞在期間:6月29日(日)~7月26日(土)の間の約1か月

## 説明会・面接会

企業説明会:オンラインで実施 令和7年4月15日(火)

面接会:4月22日(火)、モンゴルコーセン技術カレッジで実施、またはモンゴルと結んでオンラインで実施

## 費用について

受入企業様の経費負担、参加学生の経費負担に分けてご説明

- ◎企業のご負担
- ①インターンシップ事業への参加登録費 110,000円/社  
(説明会・面接会の設営準備・運営、通訳・翻訳、連絡調整費、ビザ取得、インターンシップ保険、事前研修等)  
※面接会終了後、請求書を送らせていただきます。
  - ②インターンシップ実施中の学生の生活費 1人2,000円/日×滞在日数
  - ③インターンシップ実施中の学生の宿泊費
  - ④インターンシップ実施中の学生の交通費  
(成田空港から宿舎までの往復交通費、宿舎から職場までの交通費など)
  - ⑤訪モする企業は渡航費・宿泊費・諸経費
- ◎学生負担
- ①渡航費
  - ②旅行傷害保険
  - ③通信連絡費
  - ④休日の経費など

## ◎訪モ参加計画

モンゴルを訪問して3高専を見学していただき、直接学生と面接をしていただきたいと思います。そのために、4月20日(日)から4月23日(水)まで訪モを計画しています。是非、今のモンゴル高

専を見ていただき、直に学生と面談していただきたいです。

## 実施の流れ



○受け入れ学生の決定 面接会終了後、各企業様の意向を踏まえ高専教員等と総合的に判断・調整の上、最終決定いたします。

## <インターンシップ説明会の事例紹介>

2022年11月8日、日本・モンゴル外交関係樹立50周年記念事業に認定されたインターンシップ説明会・面接会がモンゴルコーセン技術カレッジで開かれました。2023年1月～2月にインターンシップが実施されました。



写真1 企業説明会の様子



写真2 面接会の様子



写真3 参加者集合写真

## 申込方法

◎申込 令和7年3月28日(金)までに別紙「インターンシップ受入希望調査票」をメールにてご提出ください。

◎会社説明資料のご提出 令和7年4月8日(火)までにパワーポイント10枚程度でご提出ください。モンゴル語に翻訳して、当日日本語とモンゴル語のスライドを流します。

E-mail: [y.nakashi@nifty.com](mailto:y.nakashi@nifty.com) (中西佑二宛)

## 問い合わせ先

一般社団法人モンゴルに日本式高専をつくる支援の会

○代表理事：中西 佑二

〒164-0002 東京都中野区上高田1-29-6

E-mail: [y.nakashi@nifty.com](mailto:y.nakashi@nifty.com)

電話：03-3386-6395 携帯：090-4399-1005

○事務局長：内川 公人

E-mail: [kmt-uchikaw@jcom.zaq.ne.jp](mailto:kmt-uchikaw@jcom.zaq.ne.jp)

携帯：080-1708-0207